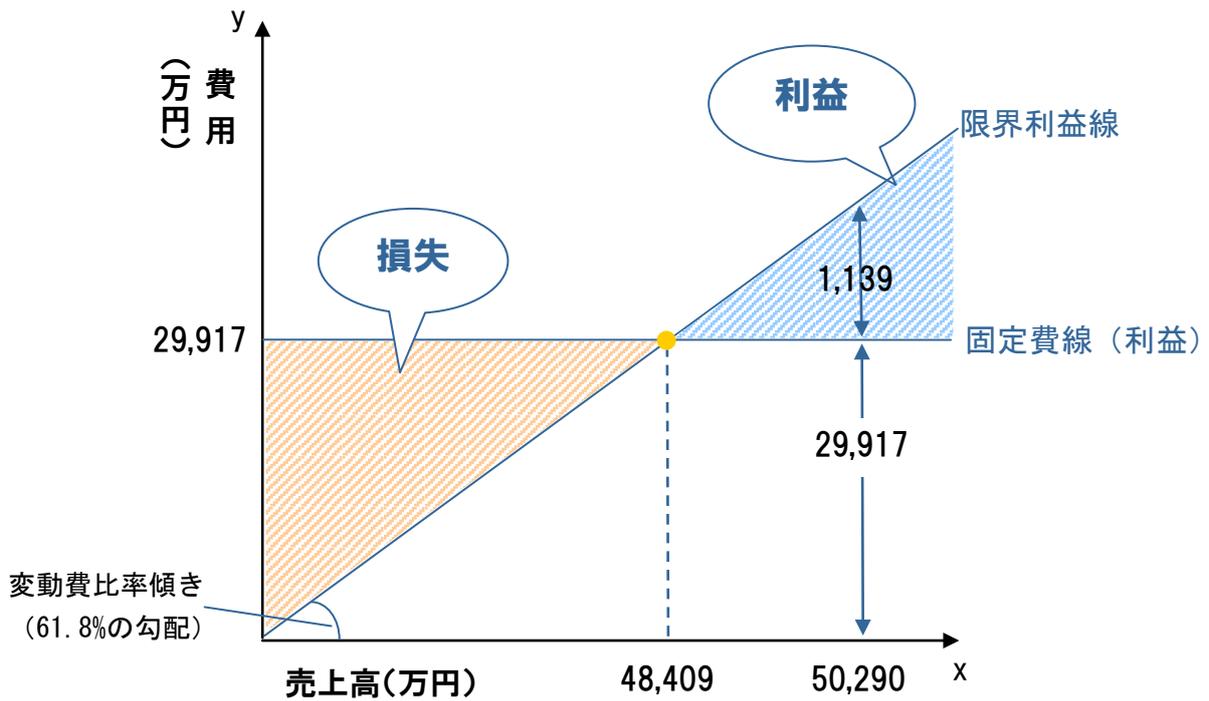


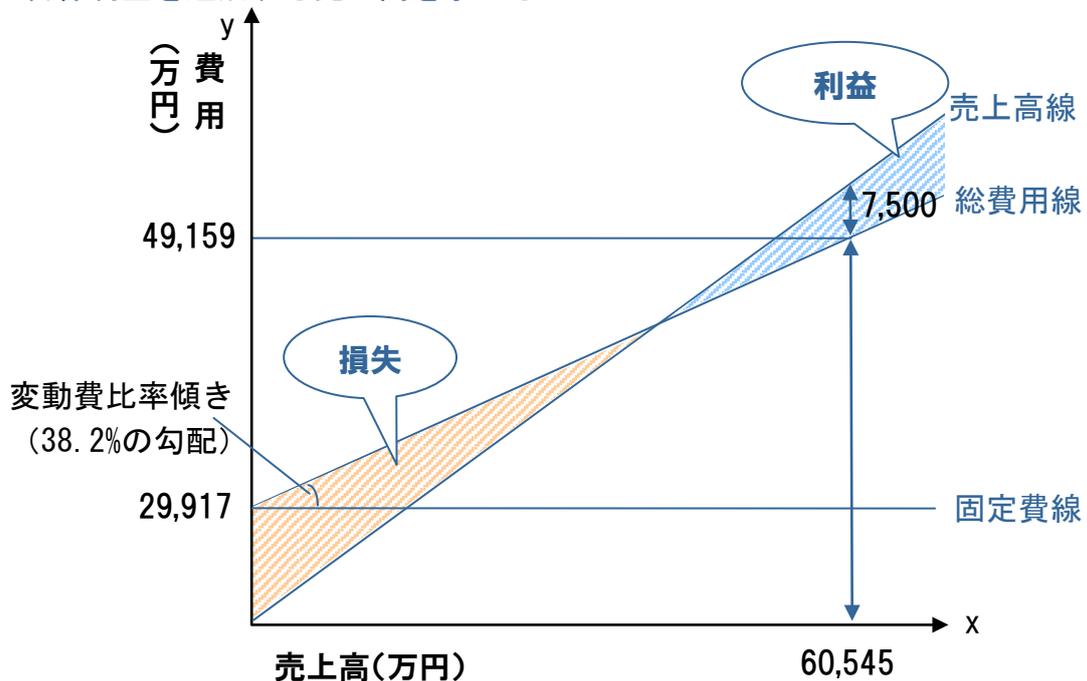
■ A社の『限界利益図表』



(3) 利益図表から必要売上高を求める

利益図表を利用すると、目標利益を実現するための売上高も視覚的に理解することができます。先の事例において、A社の目標利益は7,500万円でした。ここから、利益図表の売上高線と総費用線のy軸目盛りの差が7,500万円になる位置を見つけます。この位置からx軸に垂直線を下ろして目盛りを読むと、必要売上高は6億545万円だということが分かります。

■ 目標利益を達成する売上高を求める



(4) 目標利益を必ず回収すべき費用(固定費)として捉えて目標売上高を求める

目標利益を、必ず回収しなければならない費用、つまり固定費の一種として捉えて目標売上高を示す図表を作成することもできます。

固定費線を引き、その上に重ねて目標利益の線を並行に引きます。そして、目標利益線の上に変動比率線の勾配で総費用線を引くのです。すると、売上高線と総費用線の交点が目標利益を実現する売上高の6億545万円となります。

■ 目標利益を達成する売上高を求める

